

大隅地域感染症情報 2018

第23週報（6月4日～6月10日）
大隅地域振興局保健福祉環境部

○定点医療機関からの定点当たり報告数

・鹿児島県全体に手足口病警報が発令されています。鹿屋保健所，志布志保健所管内でも多い状態が続いており，引き続き注意が必要です。

疾病	警報レベル 開始/終息 基準値	注意報 基準値	鹿屋保健所管内推移				志布志保健所管内推移				大隅全体	県全体
			20週	21週	22週	23週	20週	21週	22週	23週	23週	22週
インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	0.13	0.00	0.38	0.00	0.60	2.80	0.60	0.60	0.23	0.40
RSウイルス感染症	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09
咽頭結膜熱	3.00/1.00	-	0.80	0.80	0.40	1.20	0.67	0.00	0.67	0.67	1.00	1.46
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	-	0.40	0.80	2.00	2.80	1.67	1.67	3.33	3.00	2.88	3.06
感染性胃腸炎	20.00/12.00	-	20.60	17.40	15.00	12.40	11.67	9.33	9.67	9.33	11.25	9.59
水痘	7.00/4.00	4.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.67	0.00	0.00	0.37
手足口病	5.00/2.00	-	7.20	10.80	6.20	5.20	6.33	5.33	9.33	10.00	7.00	7.52
伝染性紅斑	2.00/1.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.11
突発性発疹	-	-	0.80	0.60	0.60	0.60	0.00	0.00	0.00	0.33	0.50	0.48
ヘルパンギーナ	6.00/2.00	-	0.20	0.00	0.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.59
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	0.00	0.40	0.60	0.60	2.00	0.33	1.33	1.67	1.00	-

■ 警報基準値以上 ■ 注意報基準値以上

○感染性胃腸炎について

【警報開始基準値 20.0，警報終息基準値 12.0】

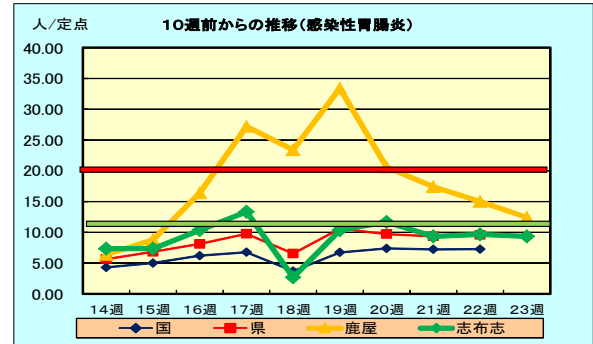
感染性胃腸炎の発生状況は，

鹿屋保健所管内からは62名（定点当たり報告数12.40）の報告があり**流行発生警報を発令中**です。

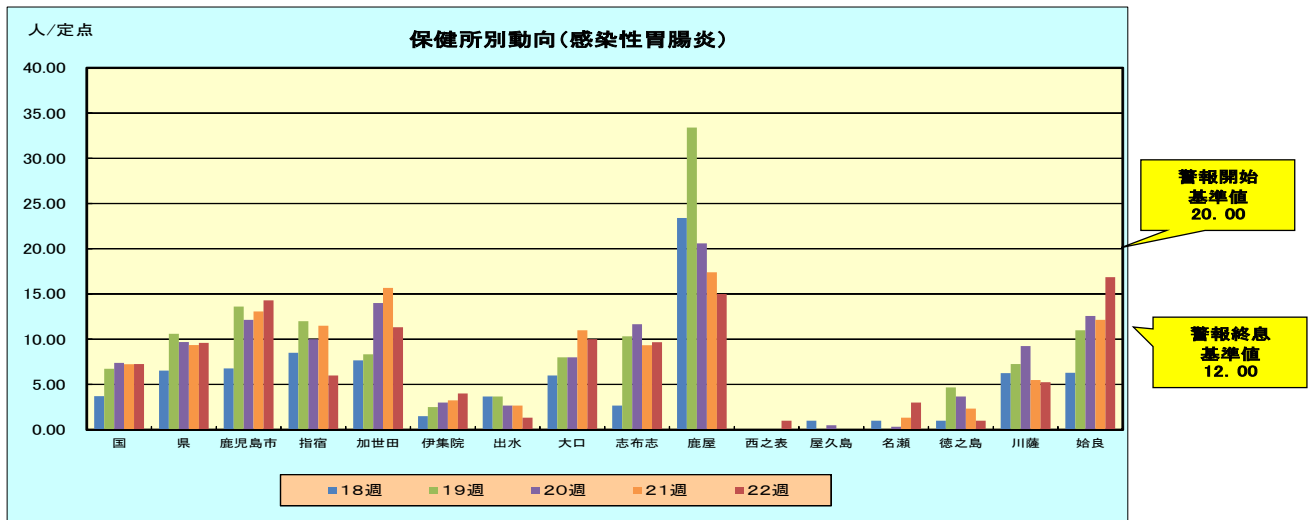
志布志保健所管内からは28名（定点当たり報告数9.33）の報告がありました。

年齢別では，10～14歳が最多でした。

（感染性胃腸炎一図1）※第23週は鹿屋・志布志のみ掲載



（感染性胃腸炎一図2）県内保健所別感染性胃腸炎報告



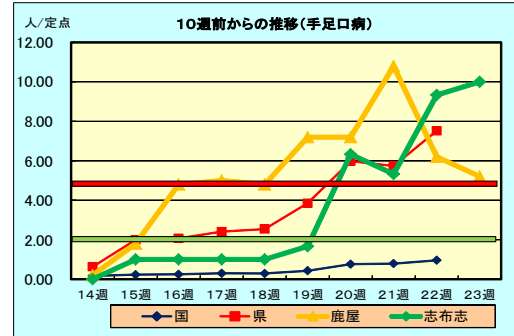
○手足口病について ※鹿児島県全体に流行発生警報発令中
 【 警報開始基準値 5.00, 警報終息基準値 2.00 】

(手足口病一図1) ※第23週は鹿屋・志布志のみ掲載

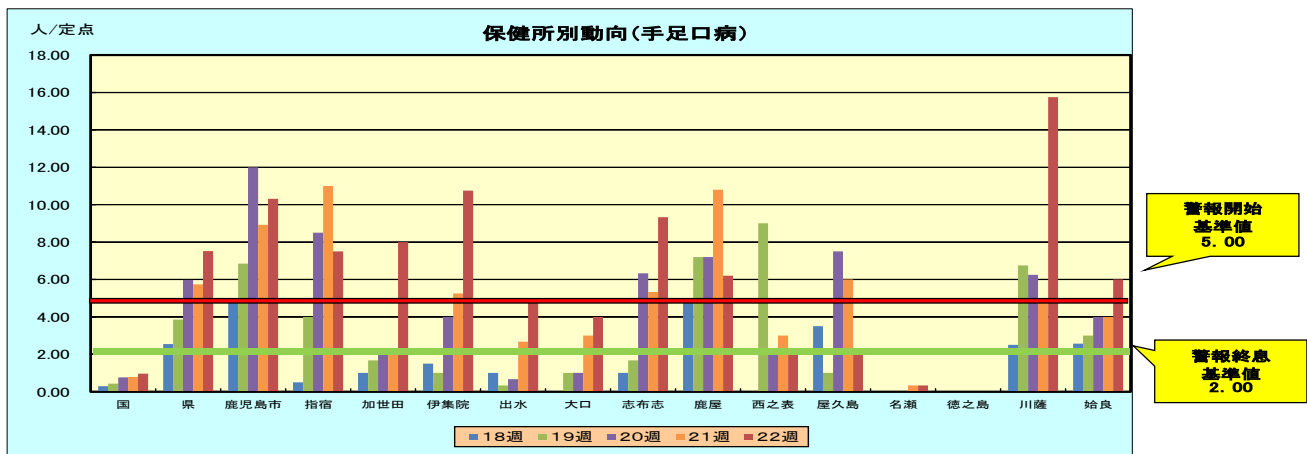
手足口病の発生状況は、
 鹿屋保健所管内からは26名(定点当たり報告数 5.20)の報告があり、**流行発生警報を発令中**です。

志布志保健所管内からは30名(定点当たり報告数 10.00)の報告があり、**県全体としての流行発生警報を発令中**です。

年齢別では、1歳及び3歳が最多でした。



(手足口病一図2) 県内保健所別手足口病報告



○ダニ媒介感染症 (SFTS, 日本紅斑熱, つつが虫病等) について

春から秋にかけて、キャンプ、ハイキング、農作業など、山や草むらで活動する機会が多くなる季節です。野山に生息するダニに咬まれることで、重症熱性血小板症候群 (SFTS)、日本紅斑熱、つつが虫病などに感染することがあります。

大隅地域は届出の多い地域ですので、特に注意が必要です。

・平成29年届出件数

	県全体	大隅地域 (県全体に占める割合)
日本紅斑熱	66	40 (61%)
ツツガムシ病	18	18 (100%)

- ・報告のあった主な感染機会
 - ・農園・畜舎などのヤブに入った
 - ・山菜採り
 - ・学校での植栽作業
 - ・山林での狩猟

- ・予防方法・ダニに咬まれた場合の対応
 別添厚生労働省ちらしを参照してください

